

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

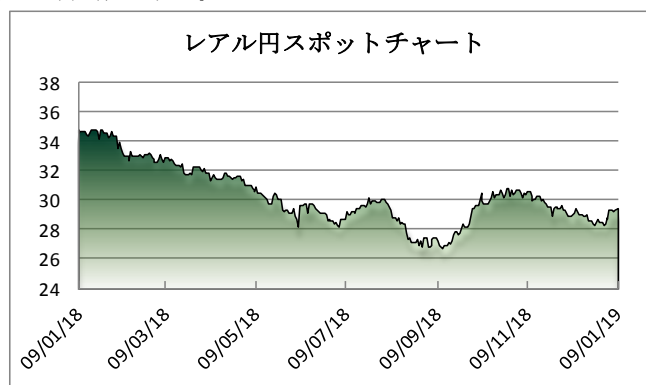
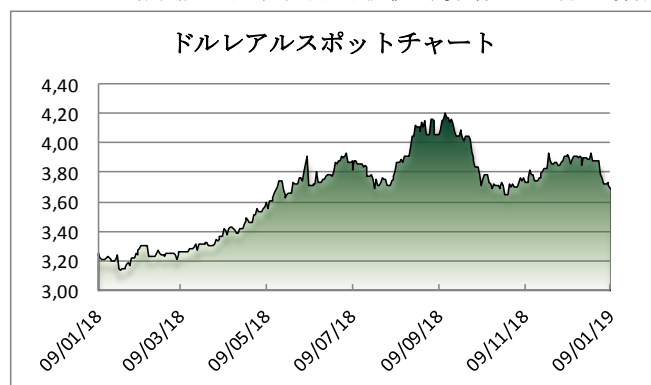
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、全般的なドル安地合いや、来週Bolsonaro大統領に提示されると報じられている、「より強固な年金改革法案」への期待感からレアル買いが誘発され、一時3.67台半ばまでレアル高が進行。マーケットが目先意識している下値3.68を明確に下抜けた場合、次のターゲットは大統領選直後に記録した3.58台半ばが視野に入ってくる展開。ボベスパ指数も上昇トレンドが継続しており、前日比1.7%高を記録。連日過去最高値を更新するブル相場を形成している。レアルはブラジル国内の要因に加え、新興国通貨全般が対ドルで優勢に推移していることでさらに勢いを増している状況。昨日FRBが公表したFOMC議事録(12月18-19日開催分)において、当局者が追加利上げに慎重な姿勢を示したことも、レアルのみならず、グローバルなドル安地合いを助長している。議事録では、「多くの参加者は、特にインフレ圧力が落ち着いた環境において、FOMCはさらなる政策引き締めに関して辛抱強くなれる余地があるとの見解を示した」と記された他、「(今回の利上げが議決権を持つメンバー全会一致の決定であった一方)数人の参加者が据え置きを支持した」と明かされている。マーケットでは特に、「金融市場のボラティリティや世界の成長を巡る懸念増大といった最近の動向により、今後の政策引き締めの適切な程度と時期は以前より明確でなくなった」との文言を含め、幾つかの見解が今後の追加利上げを後退させる内容であった点に反応しており、目先はドル売り主体の相場展開になるとの見方を強めている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月8日	1月9日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7139	3,6808	-0,89%	-5,81%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,28	29,38	0,34%	1,84%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,2486	4,2486	0,00%	-4,81%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	108,75	108,17	-0,53%	-4,01%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	124,41	124,85	0,35%	-2,70%	118,71	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	92.032	93.613	1,72%	6,24%	93.626	69.069
CDS Brazil 5yrs		bps	184,90	181,60	-1,78%	-12,90%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,14	9,11	-0,33%	-9,37%	12,60	9,11
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,58	6,59	0,08%	2,81%	9,51	6,45
3 Months US Dollar Libor		%	2,7825	2,7825	0,00%	0,41%	2,8238	1,6959
CRB Index (国際商品指数)		Index	175,96	179,04	1,75%	-2,78%	206,95	168,21

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。